

市民のための健康講座 開講予定表（2月～5月） ※原則、毎月第4火曜日の午後7時から中央公民館で開講します

月・日(曜日)	時 間	講 座 内 容	講 師	場 所
2月24日(火)	午後7時～8時	がん治療について	木沢記念病院放射線治療科部長 松尾 政之 さん	中央公民館
3月24日(火)		がん治療における放射線治療の役割について		
4月28日(火)		がん治療について トモセラピーの取り組み		
5月26日(火)		脳卒中について こんな時、あなたはどうか対処しますか？	木沢記念病院脳神経外科部長 横山 和俊 さん	

■今後の講座内容(予定)

- ・糖尿病について ・腰と背骨のお話
- ・女性と病 ・おしっこに関する悩み
- ・お母さんのための小児科講座 など

地域医療や健康づくりを支援

木沢記念病院 院長
山田 實紘 さん
YAMADA JITSUHIRO



木沢記念病院は、昨年10月に社会医療法人の認可を受けました。公益性の高い医療機関としての活動も進めていかねばなりません。市とともにこの「市民のための健康講座」を通して、市民の皆さんの健康づくりに協力していきたいと考えています。

まちは元気 市民も元気

健康福祉部 健康課長
水野 和実
MIZUNO KAZUMI



まちの元気は、市民の元気。元気のもと健康です。絶対病気にならないということは不可能ですが、予防をしっかりとすれば、防ぐことのできる病気もあります。少子高齢化、核家族化が進み、家庭での病気の療養が難しい状況になっています。いつまでも自分のことは自分でできるようにしたいものです。元気な毎日を過ごすために、自分の健康づくりを始めましょう。健康課は、そんなあなたを応援しています。



松尾 政之 さん
MATSUO MASAYUKI
講師 PROFILE

木沢記念病院放射線治療科部長

平成10年岐阜大学医学部卒業
医学博士
日本放射線学会専門医
日本放射線腫瘍学会認定医



横山 和俊 さん
YOKOYAMA KAZUTOSHI
講師 PROFILE

木沢記念病院脳神経外科部長

昭和58年金沢大学医学部卒業
医学博士
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医

専門医が講師

病気のことを聞くなら、医療関係者。それも、その病気に関する専門医に聞くのが一番です。今回、社会医療法人木沢記念病院の協力を得て、現代医療の第一線で活躍する専門医を講師に迎えます。専門医ならではの最新情報が聞けることはもちろん、受講者が普段疑問に思っていることなどを、直接質問できる機会も設け、新しいタイプの健康講座を目指します。市民の皆さんに関心の高い病気、あるいは、市民の皆さんに理解してほしい病気などをテーマに、毎月第4火曜日に中央公民館で開催していきます。

市民のための健康講座

がん治療について（講師：木沢記念病院 松尾 政之 さん）

受講料 無 料

申込み 不 要

◇と き 2月24日(火) 午後7時～8時

◇ところ 中央公民館 ◇定 員 100人

◇対 象 どなたでも

問 健康課 内線390

一緒に考えましょう

この講座のスタートは、死亡原因の第1位である「がん」とその治療について取り上げます。今後は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に起因する脳卒中などの生活習慣病のほか、乳幼児や女性に関する病気などについても取り上げていく予定です。講座内容については、市民の皆さんからの要望なども取り入れながら決めていきます。健康課までお気軽にご意見をお寄せください。

なお、今後の日程については、講座内容の詳細が決まり次第、「広報みのかも」や市のホームページなどでお知らせしていきます。



特集
Special
Edition

健康へ向けて

Hop【ホップ】 Step【ステップ】 Jump【ジャンプ】

「市民のための健康講座」がスタートします

病気の予防は、病気をよく知ることから。この講座では、毎月1回、現代医療の第一線で活躍している医師を講師に招き、今注目の病気やその予防法などを、市民の皆さんに分かりやすく説明していきます。

みんなの願いは「健康」

【健康へ向けて】

Hop【ホップ】
病気に対する正しい知識を身に付ける

Step【ステップ】
自分の体の状態を知り日常生活を見直す

Jump【ジャンプ】
病気を予防するため生活習慣を改善する

自分の健康は自分で守る

市が行うアンケートなどを集計すると、市民の皆さんが関心のあることの一つに「健康」があがってきます。人が生きていく上で、健康であることが大前提ですが、日常生活の中で「健康」を意識して毎日を過ごすことは、なかなか難しいものです。

もし、家族の誰かが病気で入院してしまったら、本人だけでなく、周りの人にも、大きな影響が出てきます。

日ごろから病気に対する正しい知識を身に付けて、日常生活を見直し、病気を予防するために、自分自身で健康づくりに心掛けましょう。

そこで、市民の皆さんに、さまざまな病気についての知識を深めてもらい、健康づくりの第一歩になることを願い、『市民のための健康講座』をスタートすることにしました。

自覚症状が無いため、自分は健康なんだと錯覚している人も多いのではないのでしょうか。自分が気付かない間に病状が進行し、痛みなどの自覚症状が出て、慌てて医療機関にかかった時に、初めて自分が病気だと気付くことも多いようです。

そうならないためにも、日ごろから健康づくりに心掛け、自分の健康は自分で守らなければなりません。